

今回の例会ではご参加の皆様にはデザインの基本原則を学んでいただきました。良いデザインが必ず持っている、『四つの基本テクニック』を学んでいただき、今後のビジネスシーンにおいて物事をスムーズにするデザインを学んでいただく事が目的です。

デザインの 4つの 基本原則

デザインとは、難しい色の理論や素晴らしい写真撮影のテクニックだけが全てではありません。文字や画像の配置などを工夫するだけでもとても好印象な物にすることができ、それらの基本となる四原則をそれぞれの項目ごとに説明しました。

近接

互に関連する要素は『近づけてグループ化』する必要があります。そのグループは、ひとつの視覚的ユニットとして認識されます。近接は『情報の組織化』に役立ち、混乱を減らし、明確な構造を読者に提供します。

整列

あらゆる要素が他の要素と『関連性』を持ち、すっきりと読取された見え方が必要です。

反復

デザインの視覚的要素を『繰り返す』ということです。反復は組織化を促進し、一体性をより強化します。

コントラスト

コントラストの強いのは『はっきり異ならせる』ということです。ページ上で視覚を引き付ける重要な要素となります。読者をまず読む気にさせるという働きをすることです。

近接、整列を学んで得た気づきを共有しましょう。

ここまでデザイン理論の基本的なテクニックのうち、『近接』『整列』について学んできました。ここまでの内容で、得た気づきがあるかと思います。それぞれのブレイクアウトルームでその気づきをシェアしてください。

ブレイクアウトルームは5分間で設定しています。

ひとり40秒程度でここまでの感想などを発表していただき、各グループのファシリテーターがグループワーク後に発表していただきます。

講義の途中、二つの原則まで学んだところでブレイクアウトルームによるチームセッションを設け、フリートークでメンバー全員で一人四〇秒ずつの発表をしていただきました。こうする事で、参加者一人ひとりの考えを共有することができ、一方通行に成りがちなZOOM講習にリアル感が発生します。

おさらい

デザインの4原則

- ① 近接
- ② 整列
- ③ 反復
- ④ コントラスト

4つを織り交ぜることで、より読者の視覚・知覚を誘導できる。

ご清聴、ありがとうございました。

今回は、文字や画像などの『配置』にフォーカスして内容を組み立てることににより、ご参加いただいた方々が、日常で応用しやすい内容にさせていただきました。二度に分けたブレイクアウトセッションの中でも、論議がとてもしび、より深い学びや気づきに繋がったと考えています。